

タイトル: ゴミを減らすための努力

会社名: 平岩建設 氏名: チャン・ヴァン・ヒエウ

出身国: ベトナム

私はチャン・ヴァン・ヒエウと申します。
1995年に生まれました、生まれたところはハイズン県の小さな村です。ハイズン県はベトナムの北部にあり、ハノイ市から100kmです。家族は4人います両親と妹です。お父さんは建設業、お母さんは農業です。私は高校を卒業したあと、お父さんと一緒に建設現場で働きました。2014年に軍隊に入り、工兵になりました。仕事はトンネルの掘削工事です、一年半の期限です。私は友達と一緒に軍隊の生活を過ごしました。いい記念です、絶対に忘れません。2015年からまたお父さんの仕事を手伝いました。私は日本で働くことを希望し、技能実習生になりました。ベトナムで日本語を勉強して2017年から日本の生活を始めました。日本でも日本語を勉強しましたが、日本語能力のテストに合格しましたが、2回も落ちしてしまいました。ことし7月にN3を取れました、点数があまり高くない、でも私はうれし

TODA MIRAI FOUNDATION

タイトル: ゴミを減らすための努力

会社名: 平岩建設 氏名: 私 ヴン ヒエウ

出身国: ベトナム

がったです。

私の日本での生活は4年半です。ベトナム
の生活と日本の生活は、たくさん違います。

びっくりすること、たくさんありました。

特にゴミのことは、とても違います。そこで

今日は、ゴミを減らすための努力について、

考えたこととお話ししたいと思います。私が

初めてゴミのことについて考えたのは、中学

時代に見たテレビです。その時私は「ゴミは

燃やしておわり、簡単なことです」と思っ

ていました。ベトナムでは家でも建設現場でも

ゴミを分けませんでした。ゴミを収集し

てから、燃やすが埋めたりしてました。

しかし日本に来て、日本で生活していると

簡単ではないと分かりました。私は青梅市に

住んでいます。家庭のゴミは、10種類以上

に分けます。分けるのは大変です。

私は建設の仕事をしています。建設現場の

ゴミは7-10種類に分けています。日本に

来た時、最初はゴミを分ける理由をよく理解

タイトル: ゴミを減らすための努力

会社名: 平岩建設 氏名: チャン ウン ヒエウ

出身国: ベトナム

ご迷惑をいたしました。職長や先輩にお願いを
し、ゴミの分け方を教えてもらいました。
ゴミを分けると、処理が簡単になると教えて
もらいました。

日本は天然資源の少ない国ですから、日本
人は節約を意識した生活をしていくことが分
かりました。ゴミを分けずに捨てるとゴミ
のままですが、分けるともう一度使えます。
例えば掘削の仕事をすると、解体ガラがた
くあります。解体ガラはゴミですが、小さ
く砕いて、鉄筋とコンクリートに分けると、
資源になります。リサイクルできます、ゴミ
が減ります。

私は学びました。2021年の世界人口
は78億人、世界で毎年21億トンを超えて
ゴミが排出されていく、その中でリサイクル
されていくのは16%だけ。ゴミを分け
てリサイクルすると、ゴミが減ります。地球
にとって良いことです。日本もベトナムも、
同じ地球の上にある国です。私は少しでもゴ

タイトル: ゴミを減らすための努力

会社名: 平岩建設 氏名: ファン ヴン ヒエウ

出身国: ベトナム

ミが減るよう、ベトナムの人もゴミを分ける
努力をしてほしいと思います。

将来、私はベトナムに帰って、日本の会社
に入りたいです。日本の生活と仕事の知識を
使いたいと思います。日本の現場は、本当に
安全です。毎日、朝礼と現地KYをします。
職長は私に「今日のあなたの仕事で何が危な
いですか?」と聞きます。そういうことが、
私に安全意識を作ったと思います。この習慣
はベトナムでも一番必要だと思います。そして
ゴミを減らす努力も、ベトナムで必要と思
います。

もしも日本の会社に入らなかつたら、プロ
カメラマンになる希望もあります。私には、
たくさんやりたいことがありませんが、日本に
いえるのは、建設の仕事と、日本語の勉強を
がんばりたいと思います。

ごせりちょう、ありがとうございました!